

保護者会連合会だより

平成27年9月10日 No.1

9月に入り、朝夕の風がだんだんと秋らしくなってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、今年度の保護者会連合会が始動してから、半年が過ぎようとしています。私たち保護者会連合会では、「子どもたちの最善の利益」を目的として、皆様のご意見をお聞きしながら、子どもたちと保護者の明るい未来のために、ささやかながら活動を行っております。

そこで、大変遅くなりましたが、これまでの活動のご報告をさせていただきます。



保護者会連合会とは？ ～こんな活動をしています～

益田市内の認可保育所（園）・認定こども園の保護者会会長及び副会長が会員となり、子どもを市内認可保育所（園）に通わせる保護者の研修、保護者同士の親睦を図るとともに、親子交流事業等を「子どもたちの最善の利益」を目的とし企画・実施していく、保護者同士の会です。

<昨年度の活動内容及び今年度の予定>

平成26年度

- 保護者対象アンケートの実施
- 市への要望書提出
- 親子対象事業「万葉公園かぞくであそぼう」
- 「親子でふれあいタイム～スキンシップたいそう～」



平成27年度

- 保護者対象アンケートの実施
- 市への要望書を作成し提出予定
- 連合会だより発行
- 親子イベント実施予定（来春3月21日）⇒詳細は決まり次第お知らせします。ぜひご参加ください！

◎講演会開催決定！！

「子どもの発育と睡眠の関係」～ウサギとカメの寓話の罪？～

11月21日（土）AM9：30～11：10 人権センター多目的ホール（参加無料・託児有り）

講師：^{こうやま} 神山 ^{じゅん} 潤 先生 東京ベイ・浦安市川医療センター CEO



日本子ども健康科学会理事、日本小児神経学会評議員、日本臨床神経生理学学会評議員、日本睡眠学会理事、子どもの早起きをすすめる会発起人。

睡眠、特にレム睡眠を脳機能評価手段の一つとして捉える臨床的な試みに長年取り組む。旭川、ロサンゼルスでは睡眠の基礎的研究にも従事。米国から帰国後、日本の子どもたちの睡眠事情の実態（遅寝遅起き）に衝撃を受け、社会的啓発活動を開始している。

■主な著書 「睡眠の生理と臨床」（診断と治療社）、「子どもの睡眠」（芽ばえ社）、「眠りを奪われた子どもたち」（岩波ブックレット）、「早起き脳が子どもを伸ばす」（けやき出版）、「夜ふかし」の脳科学～子どもの心と体を壊すもの」（中公新書ラクレ194） 他

夜型の生活時間に傾く子どもが増加している中、すべての子どもが健康に育つことの出来るよう、子どもにとって睡眠がいかに重要か、またどのようにしたら適切な生活リズムを整えることができるのか等についてお話していただきます。みなさま奮ってご参加ください！！

～平成27年度 保護者会連合会役員紹介～

会長 裕畑 雄一郎（明星保育園）



今年一年、保護者会連合会の会長を務めさせていただきます、明星保育園園児の保護者、^{きこはた}裕畑と申します。

園長先生よりお話をいただき引き受けさせていただくこととなりました。恥ずかしい話ですが、当初は保護者会連合会という組織についての見識もなく、どのような活動を行い、何を目的とした会なのかも分からなかったのですが、第一回目の役員会に参加させていただき、初めて保育研究会保護者会という会の目的や意味を知ることができました。

今年度の事業といたしまして、保護者の研修や各保護者間の垣根を越えた親睦を図り、「子どもたちの最善の利益」を目的とし企画・実施していこうと思います。歴代の会長さま方程の働きはできないかもしれませんが、顧問の皆様、研究会の皆様、また今年度の役員の皆様方たちとご一緒に、この一年色々な角度から保育や子育てといったことについて考えていこうと思います。至らぬことも多々あるかとは思いますが、親子で楽しんでいただける場作り、また環境の整備といったことに精一杯取り組んでいこうと思います。

保護者会連合会主催行事のご案内をさせていただきました時には、ぜひ親子そろってご参加いただき、楽しいひとときを過ごしていただきたいと思っております。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

副会長 城市 明日香（真砂保育園）



今年度、保護者会連合会の副会長として活動させていただくことになりました、真砂保育園保護者会長の城市明日香と申します。

保育園へ通う二人の娘は、真砂の大自然のなかで、のびのびと里山保育を楽しみ、日々成長しています。

私自身、保護者会連合会の行事等に参加したことがありませんでしたが、毎回、たくさんの方が参加されていることを知りました。今年度の行事にも多くの方に参加していただき、親子で楽しい時間を過ごしてもらえよう、役員の方々と協力しながら活動していきたいと思っています。一年間よろしくお願いいたします。

副会長 中村 弥生（原浜保育所）

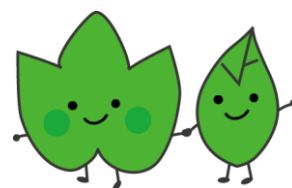


今年度保護者会連合会の副会長を務めさせていただくことになりました、原浜保育所の中村と申します。

今回携わることになり、保育園での活動以外に連合会役員さんの存在でイベントが行われていることを初めて知りました。

益田市で子育てをされる保護者の皆様がお子さんと一緒にイベント等の参加により、成長を感じられたり、楽しく過ごせますようサポートしていきたいと思っています。

1年間、どうぞよろしくお願いいたします。



理事 稲崎 米宏（益田ひかり保育所）



今年度、保護者会連合会の役員をさせていただく事となりました。初めての経験ですが少しでも子供たちがのびのびと、この益田で成長できるよう、お手伝いできればと思っています。よろしくお願いします。

理事 柳原 宏之（神田保育園）



今年度、益田市保育研究会保護者会連合会、理事を務めさせていただくことになりました、神田保育園の柳原です。中学生の娘、小学生の息子、年長の息子の父親です。

14年間保育園にお世話になり、長いようで短かったですが、最後の年に理事をさせていただくこととなりました。わからないことばかりですが、みなさんと協力し、楽しく活動ができればと思っています。精一杯頑張りますので、一年間よろしくお願いします。

監事 石橋 正義（梅賀山保育園）



今年度益田市保育研究会保護者会連合会監事をさせて頂いている梅賀山保育園の石橋正義です。

1歳児と5歳児をもつ二児の父親です。上の子は、近頃よくピアノを弾いて聴かせてくれます。下の子とは、絵本を読みながら、お話をしながら楽しい時間を過ごしています。

日々不規則な仕事に追われ帰りが遅く、保護者会連合会活動に参加することが出来ずご迷惑を掛けていますが、これからも宜しくお願いします。

理事 岩田 賢二（緑ヶ丘保育所）



今年度、益田市保育研究会保護者会連合会の理事を務めさせていただくこととなりました、岩田です。

4歳と1歳の子の父です。

最近、下の子がよく歩くようになってきてこれからの成長を楽しみに日々過ごしています。

連合会では、他の役員の方と協力して親子で楽しむ場を提供できればと思っています。

1年間どうぞよろしくお願い致します。

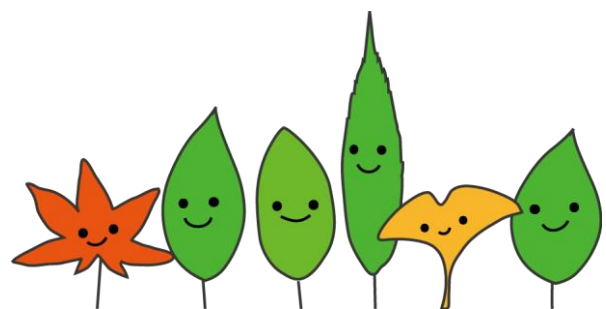
監事 桂木 真（吉田保育園）



今年度、監事をさせて頂くことになりました吉田保育所の桂木です。

2人の娘の父親です。下の子が年長ですので、保育所最後の年です。今年1年、娘と一緒に楽しくやっていきたいと思っています。

役員としては、少しでも皆さんのお役に立てるようにしっかり活動したいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。



以上8名の役員に加え、前年度の連合会会長・伊藤輝昭さん（すみれ保育園）、前年度役員・宅野洋光さん（まるに保育所）、豊田美絵さん（わかくさ保育園）、宮川有衣さん（匹見保育所）に、顧問として今年度も連合会の活動にご参加いただき、前年度の経験等を踏まえた様々なご意見・アドバイスを頂いています。よろしくお願いします。

保護者会連合会アンケート結果報告

今年度もアンケートにご協力いただきありがとうございました。

保護者会連合会アンケートを実施したところ、たくさんのご意見なかでも毎年のように保育料に関する要望、また医療体制や子育て環境への不安などの声が多数上がっています。これらの意見を基に、保護者会連合会としてなにができるのか考え、今後の活動につなげてまいりたいと思います。

◎なお、アンケートに記入していただいたご意見は、すべて市に提出しております。

連合会だよりでは、それらの貴重なご意見の中から一部抜粋してご紹介いたします。

◎回答数：692 <回答者>父：74、母：617、その他：1

1-①A 保育料の階層区分についての満足度				
①大変満足	②満足	③普通	④不満	⑤大変不満
33	58	288	213	57

1-①B 世帯収入に占める保育料の割合 平均 11.1%

保育料階層区分

満足度	割合
①大満足	3%
②満足	9%
③普通	44%
④不満	33%
⑤大変不満	12%

- ・保育料が高い
- ・保育料が世帯収入に占める割合の5%くらいであると良い
- ・県内でも高い保育料をなんとかしてほしい。第2子以降を安くするより第1子から安くしないと子どもは増えません
- ・転入してきて保育料の高さにびっくりした。市役所で病児保育の話が全く出ないので益田にはないんだと思った
- ・同じ1人の子どもなのに月の保育料負担に差があるのが未だに理解できません。市や国の補助を増やし、保育料の差をなくすようにしてほしい
- ・前年やよくわからない区切りで保育料が決まるのは仕方ないことかもしれないが、支払いをするのは紛れもなく今の給料
- ・新しい制度になって良かった点もあるが、悪くなった点も多いと感じる。都会と田舎で同じ内容であっては、うまくいかない点もある。市町村レベルで細やかに対応できる制度になれば良いのでは。

1-②益田市の保育事業（延長・一時・休日・病後児・障害児・子育て支援等）についての満足度				
①大変満足	②満足	③普通	④不満	⑤大変不満
59	162	334	86	12

保育事業

満足度	割合
①大満足	9%
②満足	25%
③普通	51%
④不満	13%
⑤大変不満	2%

- ・園の料理が心がこもっていていつもおいしそう。先生方も相談しやすい
- ・預けている保育園では、延長など大変満足している。保育園があるから仕事ができる
- ・病後児保育がもっと気軽に利用できると思う
- ・延長保育や休日保育は利用しやすいようにしてほしい。子育て支援も少ない
- ・病気の時に預けるところがなく困る
- ・祝日・日曜にどこの保育園も休日保育ができるようになればいいと思います
- ・他県のように、母子、父子に対する支援を考えてもらいたい
- ・病後保育がいつも行っている保育園でできれば子どもも安心して預けられるかなと思う

2-①益田市における公共施設についての満足度				
①大変満足	②満足	③普通	④不満	⑤大変不満
8	72	374	196	31

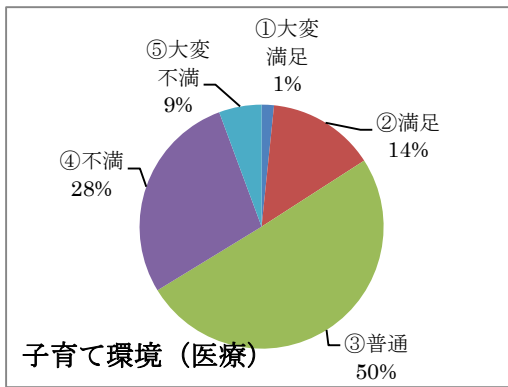
子育て環境（公共施設）

満足度	割合
①大満足	1%
②満足	11%
③普通	55%
④不満	29%
⑤大変不満	4%

- ・歩いて行ける範囲に公園がない
- ・交通量が多いが歩道の整備がない
- ・公衆トイレがきれいになり利用しやすくなりました
- ・休日、遊びに行く場所が限られる。特に雨の日。
- ・益田市の子育て相談無料がすごくいいと思う
- ・夏場に気軽に水遊びするような所がほしいです
- ・赤ちゃんを連れて遊びに行ける場が少ない（又は回数が少ない。せめて週1回ペースであれば）
- ・子育てサークルや遊びの広場など気軽に参加できて母親同士のつながりが作れる場がもっとあってほしい
- ・遊具が劣化している公園を直してほしい
- ・万葉公園によく遊びに行くが、自然の中で遊べる場所、（海や川などの）情報、場の整備ができると嬉しい
- ・男性トイレへのオムツ台の設置を
- ・お店や病院などでキッズスペースがもっと充実するといい

2-②益田市における医療についての満足度

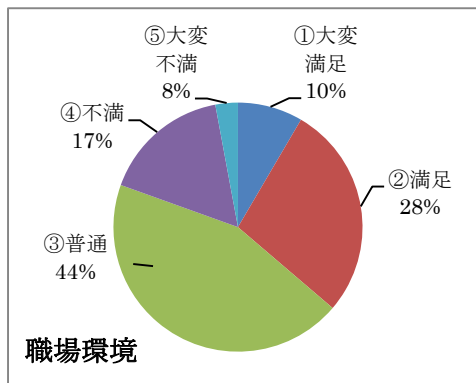
② 大変満足	②満足	③普通	④不満	⑤大変不満
11	96	339	189	38



・公共施設、医療どちらも現場で働いておられる方々は一生懸命やってくさっている日々感謝していますが、個人の働きではどうにもならないもっと根本的なところが十分とは思えない ・小児科医の夜間・休日診療を充実させてほしい ・未就学児だけでも無料にしてほしい ・医療費の援助をもっと考えてほしい ・医療費の軽減や、夜間などの対応をしてほしい。小児科も少ない ・小児科医、産婦人科医など医者が減り、全体的に医者不足を感じる ・三次救急なので対応できませんと言われた。小児は中耳炎などの突発的な熱に親は不安を感じるのにその対応はどうか ・休日診療があるが、午前中だけなので午後もあると良い ・出産出来る病院も一つ (医師不足)、小児科、医療費、予防接種等、整いつつあるが、子育てしやすい環境とは言い難い ・予防接種の助成をしてほしい。中学生まで医療費の助成をしてほしい

3-①子育てをする上での職場環境への満足度

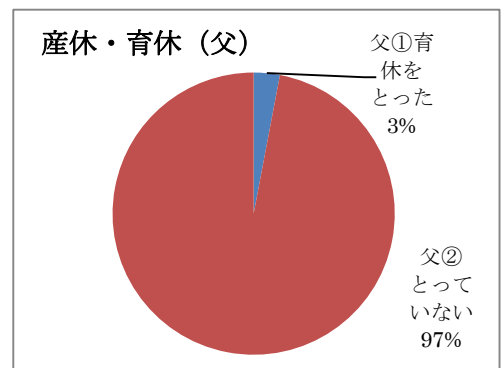
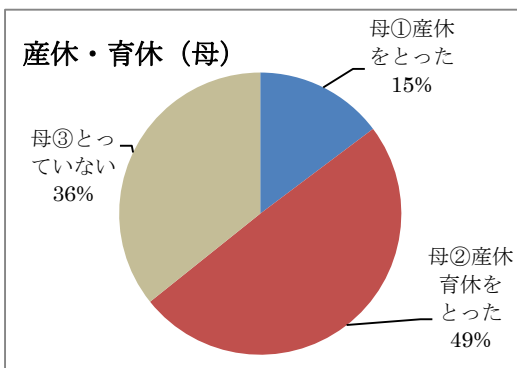
①大変満足	②満足	③普通	④不満	⑤大変不満
55	181	288	108	19



・職場の人員が少ないので、子どもが熱を出しても休んであげられない ・子供が病気になっても休みづらく退職までする事になった。転職先も同じ環境 ・子どもがいるから、仕事を減らす…は、良い配慮とは思っていない。上司 (男性、子育て経験のない女性) への理解が必要。子どもがいても働きたいし、職場で必要とされたい ・復帰してからの、短時間勤務や病気の時などの休暇等、働きながら育児しやすい環境にしてほしい ・家族のサポートがなければ、休日、時間外など働き続けることが難しいと思う。(特に就学前) ・共働きの家庭が多い中どうしても母親の方が育児・家庭・仕事と負担が多いと思います。現実父親の仕事の形態は変わらないのが問題に感じます。子どもの病気・入院など休みを取るのには母親になる ・地域や職場が、その地域などにある保育事業に関わっていき、皆で未来の宝である子どもを育てていければと思う

3-②産休・育休について

母①産休をとった	母②産休、育休をとった	母③とっていない	父①育休を取った	父②とっていない
92	309	223	15	487



・まだまだ産休、育休をとれる所は少ないと思う。産休、育休明け復帰しても上司によると思う ・父親については、育休をとれる環境が整っていない。(職場の理解、協力体制など) ・直近での出産時は産休・育休がなかったため、辞めるしかなく続けられなかった。再就職も小さい子がいるというだけで断られ、今の職場はその理解があるため満足だが、就職活動は小さい子がいると難しい ・産休・育休 (男女とも) について理解のある事業所に対し、何かプラスになる働きかけをしてほしい ・男性が育児に関われる職場環境ではない。男は仕事という意識が職場に強い ・育児休業中の補助額を上げるべき。現状の手当金では、なかなか育休を取得する気になれない。生活していけない ・制度があっても使えないのが現状 ・少人数なので子どもが病気の時など休みづらい。育休が希望通りにはとれなかった ・もっと産休育休が取りやすくなれば良い ・職場の理解もあり、気持ち良く産休と育休を取らせて頂いています。でも、まだそうした配慮がされない職場もあると聞いています。益田市全体が子育てしやすい環境になるといいなと感じています

4 放課後児童クラブの利用について			
① 利用したい	② 利用しない	③ 学童保育があるかどうか 分からない	④ まだわからない
214	58	16	124

放課後児童クラブ	
<p>①利用したい 60%</p> <p>②利用しない 10%</p> <p>③学童保育があるかどうか分からない 4%</p> <p>④まだ分からない 30%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学童保育が小3までしかなく、その後の下校が心配 ・学童についての情報が少なすぎるので、もっと利用出来る所の情報を公開してほしい ・学童に入れるかどうか不安 ・今年中ですが、年中でも学童保育についての紹介、説明があると将来のことを考えやすい。予定も立ちやすいです ・学童保育の開設時間を早い時間、遅い時間に対応して下さるととても助かります。早番や遅番もあり、とても困っています ・児童クラブの利用において、時間外の利用料を月単位でなく、利用日数にしてほしい ・代休日や給食なしで下校する場合、子どもの面倒を見れない親に対するサポートを拡充すべき。(児童クラブは月の金額が高すぎる) ・クラブの開設時間の延長や、長期休暇のみの利用の受け入れも行うなど、各家庭のニーズに合わせたものになっていけばいいなと思っています

4 卒園後の環境について不安なこと等

・卒園はまだですが…。家で1人で留守番させるのは怖い ・子供同士うまくやれるか、いじめなど心配。上の子は小学生、下の子は保育園となるため生活のバランスがどうなっていくか心配 ・日・祝日の子どもの預け先の確保 ・住みやすい・育てやすい環境と言っているものの、市や県での活動が全く見られない。本当にこれからの世の中を担う子どもたちの事を考えていますか。安全な社会にしてほしいと思います ・小学校での給食に牛乳が出ていることを不安に感じています。完全米飯になったのなら牛乳は不必要だと思います。新潟の三条市の「ドリンクタイム」を参考にしていきたい ・通学路に歩道がないので怖い ・学童よりボランティアハウス型を充実させてほしい ・学校から家に帰ってくると1人になるので、仕事を変えた方がいいのかと思っている ・周りに子どもがいないので、集団での登下校が出来ず、一人で行かせるのはとても不安 ・夏休みなど長期の休みの間、子どもがいる場についてどうしようか考えている

5 その他意見や育児の悩みなど

・他の保育園児さんとの交流があって良い体験をさせてもらいました ・市で、子どものために、いろいろな取り組みが少しずつ進んでいるように感じています ・子どもが少ないので、みんなで集まって遊んだり学んだり、交流できるイベント等を毎月のようにしてほしい ・子どもは地域のみんで育てたいと思います。外で遊んでいると「うるさい」と言われたり、空き地で遊ぶのを快く思われなかったり…。だから室内でのゲームにはまるんだと言いたいです。いたずらしたらその場にいる大人がすぐに叱る、いけないことを教える、そんな地域がいいですね。子どもにはその時に教えないとわからないから…ここに書ききれない思いがたくさんあります ・最近、麻薬、いじめ、犯罪など事件が低年齢化しているが、両親が忙しく働いて子どもと向き合う時間が少ないのではないかと。これは、親だけの問題ではなく、社会全体の問題である。たとえば、3歳までは、育児休業が取れるとか、子どもの介護休暇が取れるとか。仕組みそのものを変えないと現状は変わらないと思う。まずは、益田市から取り組みませんか ・地元の方は当たり前すぎて気づかないのかもしれませんが、益田にはせっかくの素晴らしい自然があるのだからもっと外でその自然に触れてほしい。たとえば夏、都会にはないきれいな川が目の前に流れているのに危ないからと川遊びをさせない…。冬はせっかく雪が降るのに寒いからと季節感のない暖房の部屋に閉じ込める…。危ないなら何で危ないのか、どうすれば危なくないのか、もし危ない状況になったらどうすればいいのか、それを遊びや自然の中で教える方が、誰がどう考えても子供のためになると思います。規制や規則にとらわれすぎて、そういうことを経験しないまま幼児期を過ごすほうがよっぽど危ないことだと思います。このアンケートも形だけに終わらず、益田の保育のために何か一つ変えていってください。お願いします。 ・子育てには費用がかかります。もっと子供たちにやさしい社会になったらと思います ・標準保育・短時間保育が導入されたり、里帰り先の預け先を決める際に今通っている保育所を継続できたり一度退所しなければならなかったりと、分からないことが多くて不安に感じます ・これでいいのかなと思いつつ日々が過ぎていきます。育児書やインターネットもいろいろな考え方がありどれが正しいのか客観的にアドバイスしてくれるところがあるといいなと思います ・小学校、学童保育、家庭この3つをつなぐ道り、安全で子育てでき働ける環境づくりを市がお金をかけるなり努力しないとこれからの少子化将来も厳しいように思います

たくさんの貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。
 保護者会連合会では、頂いたご意見を基に、市への要望書を作成し提出する予定にしております。
 要望書提出の様子・市からの回答書などは、次回の連合会だよりにてご報告させていただきますので、そちらも是非ご確認ください。

